

胃の内視鏡的粘膜切除・粘膜下層剥離術

を受けられる方へ

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

お名前 @{Patient.Name} 様

主治医

説明看護師

日付		入院前日までに	手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目（退院日）	退院後
				術前	術後					
			月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	
目標・退院基準		治療の内容について理解できる	・治療の必要性を言える ・治療に対する不安の訴えがない	・治療の必要性を言える ・治療に対する不安の訴えがない	・吐血がない ・心窩部（みぞおち周辺）の不快感がない ・転倒予防行動（安全に歩行するために注意した行動）が実施できる	・吐血・下血がない ・心窩部（みぞおち周辺）の不快感がない ・転倒予防行動（安全に歩行するために注意した行動）が実施できる	・吐血・下血がない ・心窩部（みぞおち周辺）の不快感がない ・転倒予防行動（安全に歩行するために注意した行動）が実施できる	・吐血・下血がない ・心窩部（みぞおち周辺）の不快感がない ・転倒予防行動（安全に歩行するために注意した行動）が実施できる	・吐血・下血がない ・心窩部（みぞおち周辺）の不快感がない ・日常生活の注意点を理解し退院後の生活の不安がない	・定期受診をする ・下血・心窩部痛（みぞおち周辺の痛み）、吐血時に病院へ連絡し相談できる
検査			検温を行います 			検温を行います 採血があります 	検温を行います 			
注射			点滴をします 			点滴を続けます	問題なければ点滴を抜きます 			
内服薬		医師の指示に従ってください	薬剤師が、常用薬の確認を行います。 通常通りに内服可能ですが 血糖降下薬・抗血栓薬 は別途中止の指示がある場合があります。 	タケキャブ（胃薬）を朝6時に内服します	内服中止です 	タケキャブ（胃薬）を朝に内服します	タケキャブ（胃薬）を朝食後に内服します レバミド（胃薬）を朝・昼・夕食後に内服します			
				看護師がお渡しした薬を6時に少量の水で内服します。その後は中止です。		他の薬は採血結果をみてご説明します				
食事			夕食は流動食が出ます。 病院食以外は食べないでください。 	2日間、食事は食べられません			流動食	潰瘍五分粥食	全粥軟菜食	治療した部位に影響を及ぼしますので、退院後は消化の良いものを摂取してください
水分			水分は水・お茶のみにしてください 	水分は6時以降飲めません 	採血結果によって水・茶・スポーツドリンクが飲めます					
活動	安静度	制限はありません	制限はありません	制限はありません	3時間ベッド上安静です。起き上がり、ベッドから降りずに安静に過ごしてください。当日はトイレ以外はベッド上で安静に過ごしてください	病棟内のみ歩けます	制限はありません			退院後は激しい運動を控え、徐々に活動範囲を増やしてください
	排泄	制限はありません	制限はありません	治療前にトイレを済ませてください	ベッド上安静期間中はベッド上での排泄です。最初にトイレに歩く時は、看護師が付き添いますので、必ずナースコールをしてください。	制限はありません				
	清潔	制限はありません	制限はありません			体をふきます	シャワー浴 			※退院後から入浴可能（長風呂は控えて下さい）
教育説明その他			●入院後に看護師から治療や処置などの流れについて説明があります。できるだけお部屋でお過ごしください。 ●処置用にボタンのついていない寝衣をご準備ください。病衣のレンタルができます（有料です）	●貴重品は金庫で保管してください。入れ歯・眼鏡・時計等の金属類を外します。 ●処置中は眠くなるお薬を使います。気分が悪い、痛みが強いなどありましたら、医師または看護師にお声がけください	●みぞおち周辺の痛みや吐き気、吐血時などおつらい症状がある時には、遠慮せず看護師にお知らせください 安心して療養ができるよう援助します ●黒い便がみられた場合には、便を流さずトイレから看護師をお呼びください 	管理栄養士より退院後の食事について30分間の栄養指導があります ： ～ 場所：にし棟1階エレベーター前			●食事や日常生活の注意点について、別紙を用いてご説明いたします ●みぞおち周辺の痛み・吐血・黒い便・めまい・ふらつきなどがみられた場合には、病院へご連絡ください ●飲酒、喫煙は禁止です	
備考										

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。
ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。